

# NPO法人あいネットワーク大分の音楽会への思い

私たちの日々の楽しみのひとつに音楽があります。音楽といっても様々なジャンルがありますが、私たちは、音楽には年齢、性別、国籍、あるいは障がいの有無を超えて心を通わせることができる力があると思っています。

今の社会では、障がいをもつ人たちが設備の整った文化ホール等での鑑賞、または演奏をすることは、その障がいの特性によっては難しく、時には本人が遠慮してしまうことがあります。

このため、あいネットワーク大分では、障がいをもつ人たちも、もたない人たちも障がいの有無を越えてできる限り上質の音楽を、一緒にそして自由に楽しむことにより、お互いの理解、交流を深めることを目的として毎年音楽会を開催しています。

また、この音楽会は、ボランティアによる音楽団体等の演奏とともに、障がいをもつ人たちの音楽活動の発表の場としても活用していただき、多くの方々に深い感動と勇気を与えるだけでなく、出演される方々も毎日の生活の活力と自信に繋がることを希望しています。

## 出演者プロフィール



### 樫の実少年少女合唱団

1979年、青少年健全育成を目的に津久見市により設立された合唱団で、今年で33年目を迎えます。主な演奏活動は、5月定期演奏会、12月ほらほらコンサートを中心に、大分県内のイベントに出演するほか、病院・幼稚園・特別養護老人ホーム等を訪問し、地域に根ざした奉仕活動を定期的に行っています。2011年5月に開催された第13回別府アルゲリッチ音楽祭マラソンコンサートへの出演で、世界の至宝アルゲリッチのピアノに合わせて歌った事は、合唱団にとって夢のような記念すべき出来事となりました。これからも、杉並会議の多くの仲間達との交流で、たくさんの事を学び、育み、団員約100名、合唱を通して歌声だけでなく心も美しく豊かに成長していきたいと願っています。



### コール・梅の香

私たちコール・梅の香は、8年前に大分県立盲学校の同窓生とその関係者を中心に発足しました。始めは、盲学校の創立100周年記念式典で歌うことを目的にスタートしました。その100周年も終わり、今では晴眼の方にも声をかけて、さらなる飛躍をと新たな歩みを進めているところです。これまで、私たちの発表の場としては、主に9月の盲導犬チャリティーの年1回だけという状況でした。しかし、今回のこの音楽会への参加をきっかけに、活動の幅を広げていくことができればと思っています。

現在のメンバーは10数名と決して大きなグループではありませんが、永見先生にご指導いただきながら、和気藟々と月1回の練習を楽しんでいます。拙い合唱ではありますが、最後までご静聴いただければ幸いです。



### INOBE BAND

井野辺病院の職員を中心に結成したロックバンド。バンド・リーダーの井野辺純一(井野辺病院院長)のオリジナル曲を中心に大分市内のイベント、ライブハウス等で演奏活動を行う。音楽活動のきっかけは、井野辺病院内で入院患者や家族を対象に定期開催される「ふれあいコンサート」に出演したことに端を発する。数々の演奏活動の傍らCDを自主制作発表する。渾身のオリジナル曲「この街で」、「スイートホーム大分」は、FM大分、OBSラジオの番組内で取り上げられ、好評を博す。2012年春より、サンサン通り(大分市府内町の商店街)のBGMとして「この街で」が起用される。この曲は「障がいがあってもなくても、皆が支えあって生きていく」という想いが織り込まれており、井野辺の代表作といえる。「上質で楽しい音楽を創りたい」という情熱を胸に鋭意活動中である。



### オンたの

こんにちは!!「オンたの」(音楽を通して楽しい時間を過ごそう)です。「オンたの」は、「ヨカたの」(余暇を楽しく過ごそう)が運営している音楽ひろばです。「サカたの(サッカー)」「ビたの(美術)」「ヤマたの(山登り)」とともに、障がい者のみなさんの余暇活動が豊かになることを目指して活動しています。「オンたの」は、みなさんに音楽を通して、音楽の楽しさ、人との交流の楽しさを実感してもらうことを目的にしています。メンバーは支援学校の中高生や卒業生を合わせて、現在16名です。「オンたの」の活動が始まって、4年目になりました。月1回の第1土曜日をみんなとても楽しみにしています。季節のうたや音あそび、楽器演奏、ダンス、絵描き歌…いろいろな活動ではじめています。最近はおカリナにも挑戦しました。活動年数を重ねるほどに、ひとりひとりの「自分らしさ」が光ってきました。得意なことをみんなの中で遠慮せず披露できる、みんなでおなかの底から大笑い、そんな時間です。いつもの活動の様子をこの場をお借りして発表したいと思います。よろしくお祈りします。